

研究課題名	迷走神経の形態および自律神経機能と中枢神経疾患および脳心臓血管疾患病態との関連に関する検討
研究期間	2025 年 8 月 27 日 ～ 2030 年 3 月 31 日
研究の対象	2019 年 7 月から 2029 年 12 月の間に、広島大学病院・中国労災病院で神経超音波検査および自律神経機能検査を受けた成人患者さんが対象です。
研究の目的・方法	研究目的：超音波検査で観察した迷走神経の形態的特徴と自律神経機能が中枢神経疾患および脳心臓血管疾患の病態にどのように関連するかを検討します。 研究の方法：診療録（カルテ）情報を調査して行います。
研究に用いる試料・情報の種類	情報： ・ 年齢，性別，身長，体重，基礎疾患，病型，疾患重症度 (NIHSS, UPDRS, H-Y, mRS, NYHA, CDR, MMSE, MoCA-J)，内服状況 ・ 血液検査所見：Hb, BNP, NT-pro BNP, HbA1c, Cr, eGFR ・ 尿検査所見：尿蛋白/クレアチニン比 ・ 自律神経機能検査：心電図 RR 間隔変動係数，シェロングテスト，LF/HF, MIBG 心筋シンチグラフィ検査 ・ 超音波検査所見：心臓超音波検査 (左房径，左室径，心室中隔壁厚，左室駆出率，左室流入血流比，左室流入血流/僧帽弁輪後退速度比)，頸動脈超音波検査 (両側の総頸動脈，内頸動脈，椎骨動脈血管径，プラークサイズ，プラーク性状，IMT，血流速度，狭窄率，脈拍指数)，神経超音波検査 (迷走神経 CSA) ・ 頭部 MRI 所見：萎縮，虚血性変化，頭蓋内病変，微小出血，延髄吻側復外側野への血管圧迫の有無など 試料：なし 情報の管理責任者： 広島大学大学院医系科学研究科 脳神経内科学 教授 丸山 博文
利用または提供を開始する予定日	2025 年 8 月 27 日（実施許可日以降）
個人情報の保護	調査内容につきましては、プライバシー保護に十分留意して扱います。具体的な方法としては、情報を研究に使用する際に、氏名・生年月日・住所等の特定の個人を識別できる記述を削除し代わりに研究用の番号を付け取り扱います。そのため、情報が個人を特定する形で公表されたり、第三者に知られたりするなどのご迷惑をお掛けすることはありませんのでご安心ください。本研究で得られたデータを将来別の研究で使用する場合には、改めて倫理審査を受け承認を得た後に使用します。その場合も、個人が特定されることはありません。
外部への試料・情報の提供	上述のように誰のものが分からないように加工された情報を、パスワードをかけたエクセルデータとして、広島大学にメールで送信します。

	広島大学にてデータベースとして取りまとめたデータを共有して、広島大学・中国労災病院において解析されます。
研究組織	本学の研究責任者 広島大学大学院医系科学研究科 脳神経内科学 教授 丸山 博文 研究機関の長 広島大学 理事 田中純子 研究代表者 広島大学大学院医系科学研究科 脳神経内科学 教授 丸山 博文 共同研究機関 中国労災病院 脳神経内科 北村 健
その他	—
研究への利用を辞退する場合の連絡先・お問合せ先	研究に情報が用いられることについて、研究の対象となる方もしくはその代諾者の方にご了承いただけない場合は、研究対象としませんので下記の連絡先までお申し出ください。お申し出による不利益が生じることはありません。ただし、すでにこの研究の結果が論文などで公表されている場合には、提供していただいた情報に基づくデータを結果から取り除くことが出来ない場合があります。なお、公表される結果には、特定の個人が識別できる情報は含まれません。 また、本研究に関するご質問等あれば下記連絡先までお問い合わせください。ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報等の保護や研究の独創性確保に支障がない範囲内で、研究計画書および関連書類を閲覧することができますので、お申し出ください。 〒734-8551 広島市南区霞 1-2-3 T e l : 082-257-5201 広島大学病院 脳神経内科 講師 祢津 智久